

マンホールトイレについて

マンホールトイレとは？

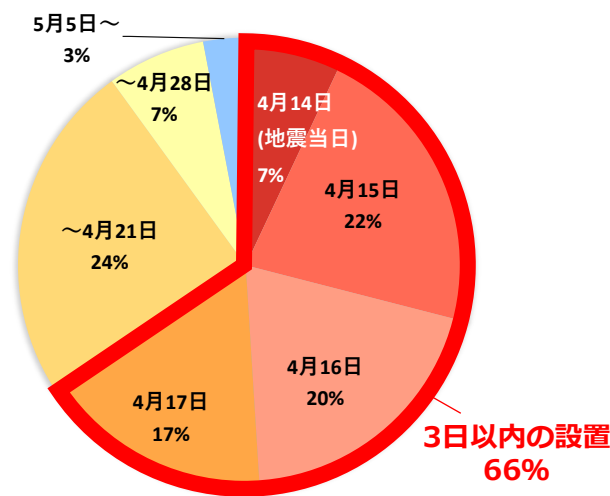
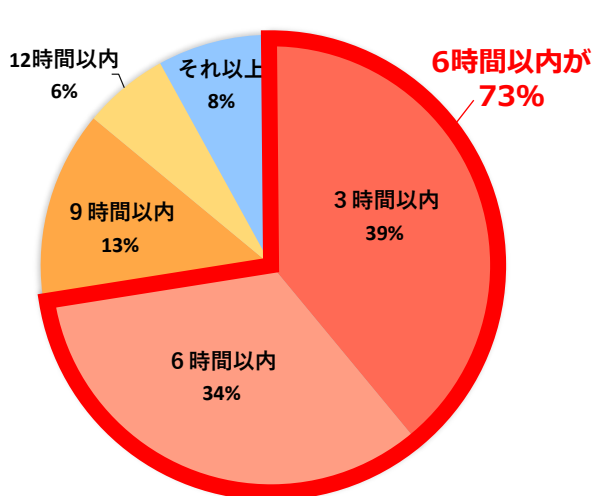
災害時に皆さんが避難する小中学校の水洗トイレは、給排水設備や電気設備などが機能してこそ成り立つシステムですが、地震などの災害発生時にいずれかの機能が被害を受けると、水洗トイレは使用できなくなり、**避難先でトイレが使えないという重大な問題が発生**します。

マンホールトイレが設置されていれば、避難所での水洗トイレが使用できない状況になっても**常時トイレを使用することができます**。

マンホールトイレはなぜ必要か？

発災後、多くの方が6時間以内にトイレに行きたくなりますが、仮設トイレの避難所への配置には数日かかる場合があります。また、トイレを我慢することで、健康被害が発生することも懸念されます。

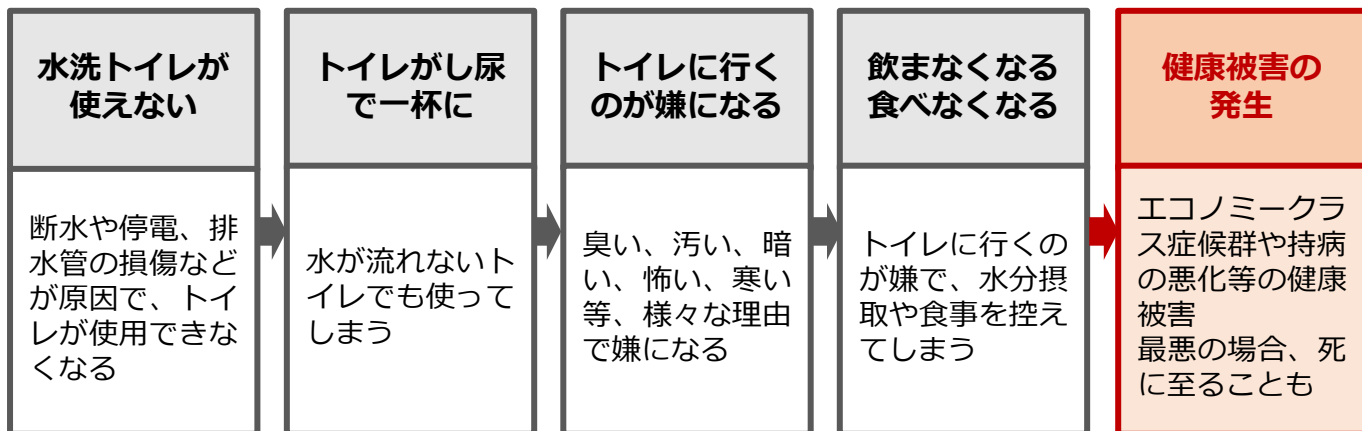
マンホールトイレは、日常使用している**水洗トイレに近い環境を迅速に確保**できるため、**災害時の清潔なトイレ確保に貢献します**。



発災から何時間でトイレに行きたくなったか？

仮設トイレが避難所に最初に設置された日

平成28年熊本地震での調査結果（出典：日本トイレ研究所）



避難所でトイレが使えない場合の健康被害発生の流れ

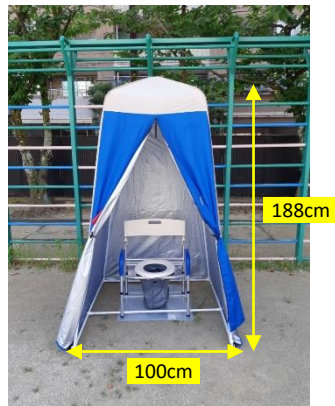
マンホールトイレの仕組み

マンホールトイレはマンホールの上に便座やテントを設置するだけで使用できます。トイレ使用後は学校のプール等の水を使用して下水道へ直接流すので、臭いも少なく衛生的です。

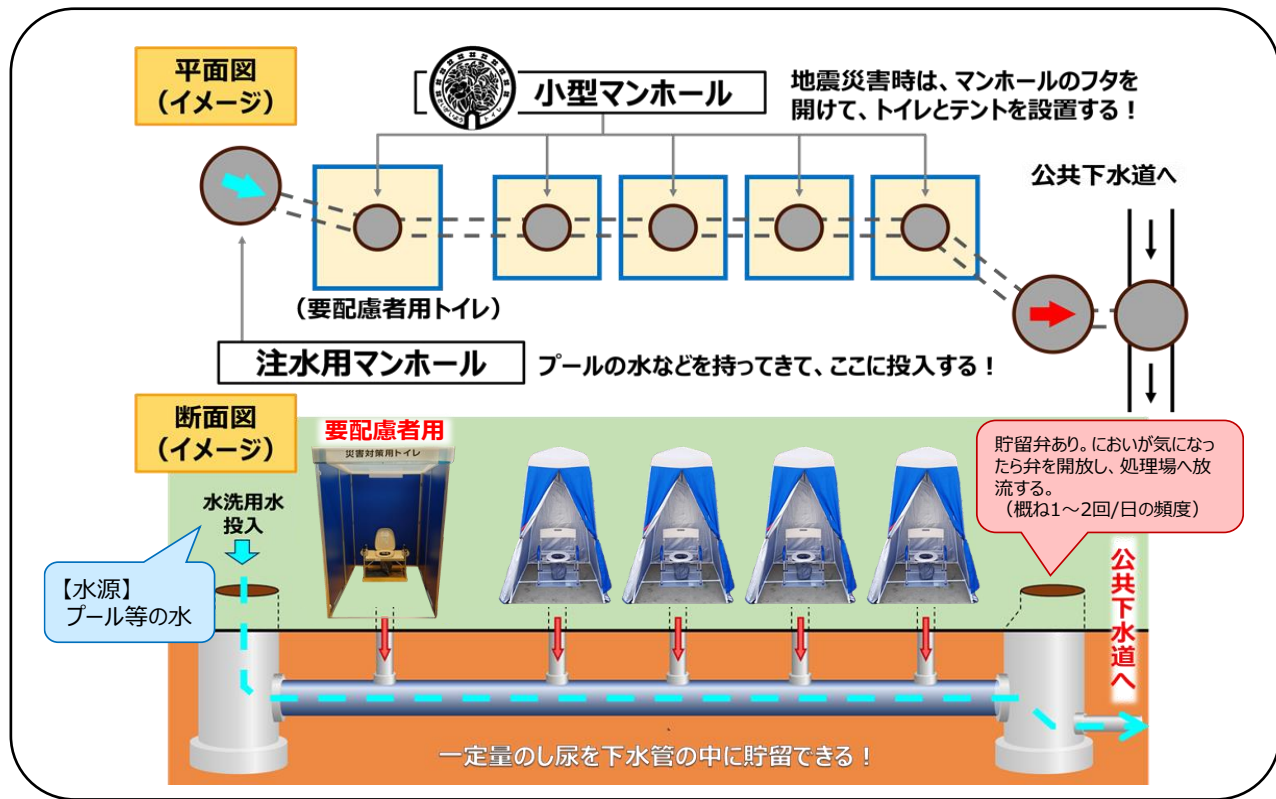
使用する便座やテントは、**各小中学校の備蓄倉庫に保管**されており、**使用したい時にすぐ使用**できます。



マンホールトイレの設置状況 (例)



マンホールトイレの便座とテント設置状況



マンホールトイレの仕組み (貯留方式)

マンホールトイレの普及・整備について

松山市公営企業局下水道管理課では、災害時の避難先でできるだけ早くトイレが使えるように、**下水道処理区域**のうち、**指定避難所に位置づけられている小中学校**にマンホールトイレの整備を進めています。

お問い合わせ
松山市公営企業局 下水道管理課 TEL 089-948-6956



松山市下水道イメージキャラクター「かめまるくん」



関連する市HPは
コチラ↑